

伊賀市議会行政視察報告書

伊賀市議会議長 様		報告者	議員名 赤堀 久実	
参加者名	中谷 一彦・近森 正利・生中 正嗣・赤堀 久実			
①	視察日時	2月 21日 13時 15分	視察先	岐阜県羽島市
	視察事項	羽島市庁舎に関する議論について		
②	視察日時	月 日 時 分	視察先	
	視察事項			
③	視察日時	月 日 時 分	視察先	
	視察事項			
<p>【視察の成果】</p> <p>岐阜県羽島市の市庁舎は坂倉準三氏の設計であり、生誕地でもある。羽島市の庁舎は、伊賀市庁舎の5年前、昭和34年に建築されたものであり、老朽化が進んでおり、今まで、リフォームなどなんの手も入れてこなかったといえます。</p> <p>今回、住民アンケートを取って、市民の皆さんが、同じ場所に新しい物を建ててほしいと言う回答が70%以上上がってきた。</p> <p>その結果、今の、庁舎の敷地内に新しい庁舎を建設することに決まったとの説明がありました。</p> <p>一番に考えないといけないのは、市民の安全性とすべて市民の皆さんの税金で行うということ、いかにコストをかけずに、早く安全性を担保することに重きをおいて市政運営を行うと暑く語っておられました。本当に、その通りだと思いました。</p> <p>羽島市も現庁舎をどうするかは、今後検討していくそうですが、ただ言えることは、坂倉準三氏の設計だからと、生誕地だからと、普段から、あまり市民はそこにはこだわっていない感じがするとのことでした。</p> <p>とにかく、将来にわたって同じ税金を使うのであれば、市民の皆さんが喜んで頂ける。生きたお金の使い道を考えなくてはならないと実感致します。</p> <p>今回の視察では、生誕地だからといって、残さねばという考えはあまりない事に驚きました。私も、専門的知識はないので、良さや価値は分かりませんが、何に重きを置くかによってすべてが変わってくると思います。</p>				
費用	旅費：7,080 円 研修参加費： 円 合計：7,080 円			



旅費請求書続紙(公明党)

出張月日	出発地	経路	到着地	鉄道・船・車賃				食卓料	日当		宿泊料		出張理由 (目的・場所)
				料程	運賃 円	特急料金 急行料金 円	寝台料 円		日数	額 円	宿泊 円	額 円	
2月21日	伊賀神戸	近鉄	名古屋	112.2	1,560	1,320						羽島市 行政視察 羽島市庁舎に関する 議論について 13:15~14:45	
	名古屋	名鉄	羽島市役 所前	36.7	660								
	羽島市役 所前	名鉄	名古屋	36.7	660								
	名古屋	近鉄	伊賀神戸	112.2	1,560	1,320							
計					円 4,440	円 2,640	円	円		円	円	合計 7,080	

○名鉄名古屋～笠松間(27.1km)の座席指定料金は距離が40kmに満たないため支出出来ない。

領収書等添付用紙	議員名	赤堀久実
----------	-----	------

調査研究費・研修費・広報費・広聴費・会議費・資料作成費・資料購入費
 人件費・事務所費 (該当項目に○をつけてください。)

領 収 書 799239
 赤 堀 久 実 様

金額	千	百	十	万	千	百	十	円
				7	5	7	6	0

ただし 乗車券・特急券代

上記の金額を領収いたしました。

2018年2月14日

収 入
印 紙

近畿日本鉄道株式会社

取扱者
[Redacted]

標 額 神 戸 駅 発 行

領 収 書 77056
 赤 堀 久 実 様

金額: 1320円

ただし、
乗車券代として

上記の金額確かに領収いたしました。
種別: 現金

名古屋鉄道株式会社
名鉄名古屋発行 印
02001 [Redacted]

2018年-2月21日
10:45

印紙税申告納
付につき名古屋中村
税務署承認済